

すべて魅せます 備前刀

特別展

古備前派・一文字派・長船派、そして未備前

平成28年 7.16(土) ▶ 9.11(日)

開館時間 ● 10時～17時(入館受付は16時30分まで) 月曜日休館(祝日の場合は翌日)

入館料 ● 一般700円 高・大学生400円 小・中学生200円 友の会会員200円

※障害者手帳提示の方・付添者 無料、団体(20名様以上) 2割引

特別協力 ● 関西大学、日立製作所 技術協力 ● トム岸田 協力 ● テレビせとうちクリエイト
後援 ● 岡山県郷土文化財団

ギャラリートーク ● 会期中の土曜日 14時～(約30分間)
学芸員によるギャラリートークを行います。

林原美術館 〒700-0823 岡山市北区丸の内2-7-15
TEL(086)223-1733 FAX(086)226-3089
http://www.hayashibara-museumofart.jp

主催 林原美術館 山陽新聞社

初公開

日本刀の細部に迫る 超高精細画像



本展では、関西大学と日立製作所の特別協力、及びトム岸田氏の技術協力により、日本刀を超高精細で撮影した画像を初公開いたします! 鎌倉時代に当時の技術の粋を結集して制作された日本刀の魅力に、現代の最新技術が迫ります。会場に設置した大型ディスプレイとパソコンで画像を自由に拡大し、肉眼ではとらえにくい日本刀の美を楽しんでいただけます。あわせて、これまでに撮影した「平家物語絵巻」等の超高精細画像もご覧いただくことができます。

特別連携展示

岡山県立美術館

特別展「伊達政宗と仙台藩 国宝慶長遣欧使節関係資料と伊達家ゆかりの名品」

2016年7月15日(金) ▶ 8月28日(日)

岡山県立美術館で開催される上記の特別展と連携し、当館が所蔵する仙台藩主伊達家ゆかりの日本刀や伊達政宗の書状などを特別展示いたします。会期中(県立美術館は8/28まで、当館は9/11まで)に各館の入館券をご提示いただくと、入館料が2割引になります。

備前長船刀剣博物館

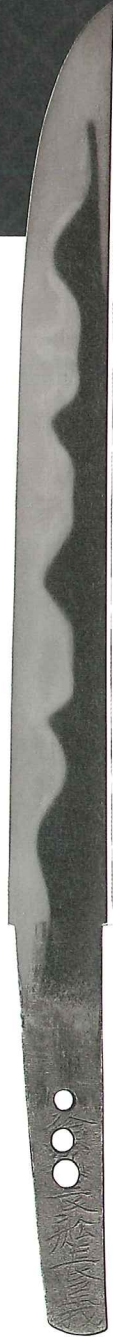
特別展「薄桜鬼 刀剣録

～幕末維新の刀剣展～

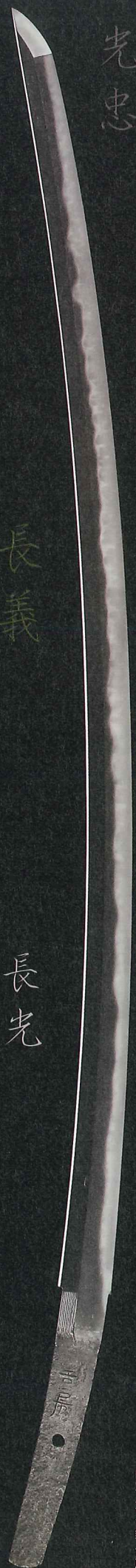
2016年7月16日(土) ▶ 9月19日(月・祝)

本展と連携して、備前長船刀剣博物館では人気ゲーム「薄桜鬼」とタイアップした特別展を開催しております。両館ともに日本刀の魅力を堪能できる特別展です。この機会に日本刀の聖地である岡山へぜひ足をお運びください。

この夏は
日本刀の聖地
岡山へ



短刀 銘 備前長船長義
応安元年十二月日



光忠

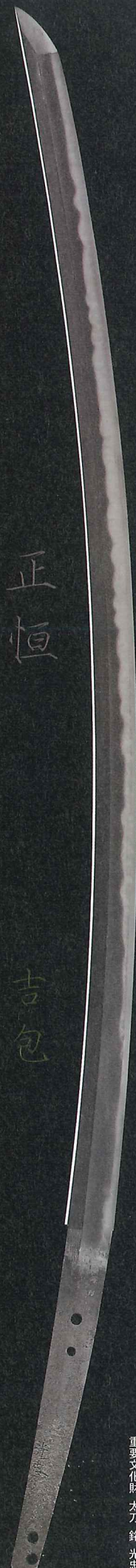


吉房

勝光

近包

金沢懸地有職文螺細象嵌衛府太刀拵



正恒

吉包

国宝 太刀 銘 吉房

重要文化財 太刀 銘 光忠

備前国(現、岡山県)は気候や風土に恵まれ良質の鉄を産出したことから、古代から近世にいたるまで多くの名工・名刀を輩出してきました。現在国宝に指定されている日本刀のうち約5割、重要文化財の約4割は備前刀で占められていることから、備前国で制作されてきた日本刀の質の高さがうかがえます。本展では、平安時代から室町時代後期までに制作された備前刀の魅力を、姿や刃文、そして鍛えられた地鉄に注目して、各時代ごとに分かりやすくご紹介いたします。

平安時代の代表的な刀工は、吉包や近包、そして正恒らです。古備前派と称されるかれらの作風は、平安貴族に好まれた小切先で細身の優美な姿が特徴的です。鎌倉時代になると、武士の好みを反映してか、吉房や助真に代表される華やかな重花丁子の刃文を焼く一文字派、光忠や長光といった長船派が活躍します。あわせて、戦いのスタイルに応じて長さや太さが変化していく、室町時代の備前刀もご覧いただけます。

本展を通じて、世界に誇る備前刀の美しさと、その技術を伝承してきた刀工たちの営みをご堪能いただけましたら幸いです。



池田光政宛伊達政宗書状



職人尽絵帖のうち 鍛冶



同 研

オープニング記念抹茶サービス

本展の開催を記念して、7/16(土)に入館いただいた先着20名様には、無料でお抹茶をお楽しみいただけます。

特別講演会

備前刀の魅力について

日時:平成28年7月17日(日) 13時30分~15時

場所:林原美術館ロビー

講師:渡邊妙子氏(佐野美術館館長)

参加費:500円 ※入館料別途 定員:50名(要予約)

ワークショップ

夏休み折り紙教室~小学生からセミプロまで~

超リアルな3Dティラノサウルスを折ろう!

日時:平成28年8月6日(土)、7日(日) 13時30分~(2時間程度)

場所:林原美術館ロビー

講師:匂持彰宏氏(折り紙アーティスト)

参加費:入館料のみ

定員:各30名程度(付添いの方を除く、要予約)

※余裕があれば当日受付あり

※小学生以上はお子様だけでもご参加いただけます。



15年ぶりに展示
修理後 初公開!

魚鱗札二枚胴具足のうち 兜
(伝竹中家旧蔵)

太刀 銘 備州長船住元重 助延藤原 □ □
文和三年二月 □

予告 「岡山芸術交流 Okayama Art Summit 2016」
平成28年10月9日(日)~11月27日(日)

特別展 土佐から来たぜよ!「坂本龍馬」展
平成29年1月20日(金)~3月12日(日)

林原美術館 HAYASHIBARA MUSEUM OF ART

〒700-0823 岡山市北区丸の内2-7-15 / TEL(086)223-1733 / FAX(086)226-3089
http://www.hayashibara-museumofart.jp *車椅子対応の設備あります。

交通/JR岡山駅から徒歩25分/路面電車[東山行]県庁通下車徒歩7分
岡電バス[岡電高屋行]県庁前下車徒歩3分
宇野バス[瀬戸駅前・四御神行]県庁前下車徒歩3分
循環バスめぐりん[県庁線、県庁・京橋線(Cルート)]県庁前下車徒歩3分

